

神奈川県保健医療計画 進捗状況評価調書

<項目> 第4章 地域包括ケアシステムの推進 第5節 難病対策

とりまとめ担当課：がん・疾病対策課

1 課題に対するこれまでの取組実績

(1) 医療提供体制、相談支援体制の整備	
→	難病対策協議会を年度内に3回開催し、新たな医療提供体制について検討を行い、「神奈川県難病医療連携拠点病院」及び「神奈川県難病医療支援病院」の指定に向けた準備を行った。
→	かながわ難病相談・支援センターにおいて、難病法に基づく指定医療機関に対して調査を行い、指定難病の診断・治療ができる医療機関を検索できるツールを作成し、同センターホームページに掲載した。
(2) 患者に対する支援の実施	
→	難病患者に対する、医療費助成を安定的に実施した。
→	かながわ難病相談・支援センターにおいて療養相談や就労支援を行うとともに、保健所等による訪問相談事業を継続的に実施した。
→	医療連絡協議会を年1回開催し、在宅難病患者受入れ病床確保事業にかかる取組みについて情報交換を行った。
→	難病対策地域協議会を各保健所において年1回開催し、関係機関との情報交換及び連携のための仕組みづくりに努めた。

2 参考指標の推移

指標名	単位	神奈川県内					参考指標を設定した理由	備考
		H30	R 1	R 2	R 3	R 4		

3 課題ごとの進捗状況の評価

(1) 医療提供体制、相談支援体制の整備

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> 新たな医療提供体制の方針を決定し、拠点病院及び支援病院の指定に向けた準備を進めた結果、平成31年4月1日に指定を行った。 また、かながわ難病相談・支援センターにおいて、医療機関を検索できるツールを作成したことにより、難病患者の医療機関選択の支援体制が整った。
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 医療提供体制、相談支援体制の充実が図られ、順調に進捗している。

(2) 患者に対する支援の実施

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> 難病患者に対する、医療費助成を安定的に実施するとともに、かながわ難病相談・支援センターにおいて療養相談や就労支援を行い、患者の生活上の不安を和らげた。 難病対策地域協議会の開催により関係機関との連携を強化し、情報の共有に努めた。
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 患者に対する支援を効果的に行っており、課題解決に向けて順調に進捗している。

4 総合評価

評価	評価理由
B	上記に記載したとおり、課題解決に向けて比較的順調に進捗している。引き続き、医療提供体制の構築、難病患者への相談支援の充実に向けて、関係各機関との連携強化を図っていく。